

事業概要シート

施策 0401 国際交流の推進

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く
 ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く

事業名	国際交流事業	現状維持	予算額	2,317 千円
			《	524》千円
事業期間	平成25年度 ~	財 源 内 訳	国庫支出金	千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
根拠法令要綱等	友好都市締結意向書、姉妹都市提携共同宣言、姉妹都市提携合意書、大村市中学生海外派遣事業参加費補助金交付要綱		一般財源	2,317 千円

【事業の目的・概要・対象】

(目的) スポーツ・文化交流、ホームステイを通じて多文化への理解を深め、国際感覚の醸成を図る。
 (概要)

①相互公式訪問

大村→閔行区、5年毎(前回はH30.11月、次回はR5) 閔行区 →大村、毎年(前回はR1.11)
 大村→シントラ市、4~5年毎(前回はH29、次回未定) シントラ市 →大村、不定期(前回はH25.6)
 大村→サンカルロス市、不定期(前回はH24.7) サンカルロス市→大村、公式訪問なし
 ※令和4年度は姉妹都市提携10周年にあたっての訪米は見送り、令和5年度に姉妹都市ストリーートの完成記念

事業とあわせて訪米予定

②中高生のホームステイ派遣(費用の一部補助) ※令和4年度は中止

(対象) 市民、姉妹・友好都市市民、国際交流団体

中国・上海市閔行区 : 平成5年12月 友好都市提携
 ポルトガル・シントラ市 : 平成9年 8月 姉妹都市締結
 アメリカ・サンカルロス市 : 平成24年7月 姉妹都市締結



シントラ市



上海市閔行区



サンカルロス市

【背景】

行政が継続して友好都市・姉妹都市との相互公式訪問や中高生のホームステイ事業を展開していくことで民間交流の推進が図られ、市民の多文化理解、国際感覚の醸成につながっている。

担当課	企画政策部企画政策課	課長	石山 光昭
担当者	深江 美穂	問合せ先	0957-53-4111(内線223)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	中学・高校生のホームステイ派遣者数 (海外姉妹都市への学生派遣者数)	人	0	0	0	8	8
②							

【成果指標】

指標名		単位	R2 (実績)	R3 (計画)	R4 (計画)	R5 (計画)	R6 (計画)
①	ホームステイ終了後に語学力がアップしたと感じた学生の割合	%	-	-	-	100	100
②							

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	合計
事業費	4,006	361	524	2,317	9,277	4,172	20,657
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他	4,006	317	0	0	2,700	2,700	9,723
一般財源	0	44	524	2,317	6,577	1,472	10,934
人件費	3,960	3,223	2,949	2,949	3,936	3,936	20,953
職員(人)	0.50人	0.43人	0.40人	0.40人	0.50人	0.50人	2.73人
時間外勤務(h)	162h	48h	20h	20h	150h	150h	550h
会計年度任用職員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	7,966	3,584	3,473	5,266	13,213	8,108	41,610

妥当性 (市の関与)	姉妹都市提携に基づく相互訪問事業等、継続した国際交流を推進するため、市の関与は妥当である。
有効性 (施策貢献度)	国際交流の推進の手段として必要な事業である。
効率性 (コスト)	海外派遣事業については参加者は負担金（渡航費用の1/10）を負担している。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり